

# 138 ノビタキ

(スズメ目)

兵庫県ランク:A

*Saxicola torquatus*

繁殖個体群:A 越冬個体群:無 通過個体群:一

環境省ランク:指定なし

## 種の概要

北海道、本州北・中部では夏鳥、本州南西部、四国、九州、沖縄では旅鳥とされるが、一部の高原では繁殖する。兵庫県では、平地では主に4-5月と9-11月に見られるが、一部の高い山地では6-7月の記録がある。背の低い草原に生息し、灌木や草の根元で営巣する。主に昆虫類を食べる。渡りの時期には平地の水田や川原を通り、灌木の先や杭、草の葉先などに止まることが多い。



写真提供:三谷康則

## 国内分布

北海道、南千島、本州北・中部、本州南西部、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、男女群島、屋久島、種子島、伊豆諸島、小笠原群島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島

## 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、(尼崎市)、明石市、(西宮市)、(芦屋市)、伊丹市、豊岡市、加古川市、(赤穂市)、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、小野市、(三田市)、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、(猪名川町)、稲美町、(播磨町)、(市川町)、(福崎町)、(神河町)、(上郡町)、香美町、(新温泉町) ※県内繁殖有



生息確認時期  
■ 2003年以降  
■ 2002年以前

## 主要な選定理由

影響の人為性				生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性		
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

## 県内における生息状況およびその他特記事項

CランクからAランクに変更。  
多くは旅鳥として県内各地で記録されている。1978年6月と1980年7月などに鉢伏高原で育雛中の巣が確認されているが、最近では確認されていない。繁殖個体群が減少していると考えられる。

## 保護上の留意点

繁殖地である鉢伏高原の植生の維持および繁殖期間中の人の立ち入りの抑制などの対策が重要。また、渡り時期の生息地となるヨシ原や草丈の高い草原の保全、河川敷や領地の下草の刈り込みの抑制も重要。



写真提供:但馬野鳥の会